

自然科学研究機構国立天文台
年俸制職員(アルマプロジェクト 特任専門員
: 受信機保守、製作・評価・開発支援) 公募

【募集職種】 年俸制職員(特任専門員)2名

【所 属】 アルマプロジェクト

【勤務地】 東京都三鷹市大沢2-21-1

【業務内容】

○ ALMA受信機の保守

- ・バンド1/4/8/10受信機カートリッジの組立、修理
- ・バンド1/4/8/10受信機カートリッジの測定、調整
- ・バンド1/4/8/10受信機カートリッジの測定ソフトウェアの改良
- ・極低温冷却装置の保守
- ・試験報告書の作成

○ ALMAの将来計画に関連する受信機の開発、改良

- ・ALMAのバンド1、バンド2など、新規の受信機の開発の支援
- ・受信機とその部品の評価及び、評価装置の製作、改良
- ・極低温冷却装置の製作、評価
- ・ALMA の将来計画につながる受信機の開発の支援

【雇用期間】

令和2年4月1日 ~ 令和5年3月31日 ※1

試用期間：6か月

※1 契約期間満了年度に、契約期間満了時の業務量、従事している業務の進捗状況、職員の勤務能力・勤務成績・勤務態度、機構の財務状況を踏まえて、契約を更新することがあります。 ※2

※2 但し、2013年4月1日以降に自然科学研究機構に雇用歴がある場合、2013年4月1日以降の通算雇用期間の上限が10年間までの契約となります。

【応募資格】

○ 以下の6項目のうち2項目以上に当てはまること。(ただし1~3の項目を1つ以上含むこと。)

1. 上記業務に必要な知識と経験を有すること。
2. マイクロ波関連製品の開発・評価の経験を有すること。
3. 冷却実験(絶対温度 100 K以下)の経験があること。
4. 技術的案件で海外とのコミュニケーション経験があること。
5. 問題解決能力に優れていること。
6. 新しいことにチャレンジする意欲があること。

【勤務形態】

週5日(月~金勤務。土・日・祝日、年末年始(12/29~翌年1/3)は休日)

始業時刻 8:30~終業時刻 17:15(休憩60分、週あたり38.75時間勤務)

【待遇】

給与は年俸制。概ね国立大学助教または国立天文台主任技術員相当

- ・職務内容、実績、経験等により決定した年俸額の12分の1の額を毎月支給
- ・年度毎に業績評価を行い給与の見直しを行います。

通勤手当支給(上限55,000円/月)

文部科学省共済組合(健康保険)、厚生年金保険、雇用保険、労災保険に加入

有給休暇(年次休暇、夏季休暇、忌引等)あり

託児施設あり(生後57日~) ※ただし、状況によっては利用できない場合もあります。

※手当は自然科学研究機構の規程による。

【選考方法】 書類選考及び面接による選考

【提出書類】

1. 履歴書(写真貼付)
2. 関連するこれまでの経験・実績を含め、抱負をまとめた文章(A4 2ページ程度)
3. できるだけ迅速に連絡がとれる連絡先(Email アドレス、電話番号)

【募集期間】 2019年11月8日(金)日本時間正午~12月6日(金)日本時間正午

【応募方法】 下記URLの応募サイトにアクセスし、必要事項の入力、上記提出書類をPDFに変換し、アップロードを行ってください。

<https://jobregister.nao.ac.jp/>

PDFは1ファイル最大50MB、トータル100MB、最大10ファイルまでとってください。

【問合せ先】 メールタイトルに「特任専門員（受信機の保守、製作・評価・開発支援）問合せ」と明記ください。

（応募に関する内容）

国立天文台 事務部総務課人事係

TEL : 0422-34-4014

E-mail : apply-job_AT_nao.ac.jp

上記メールアドレスの“_AT_”を@に置き換えて送信してください。（以下、同様）

（職務内容に関する内容）

国立天文台 先端技術センター 鶴澤 佳徳

E-mail : y.uzawa_AT_nao.ac.jp

【注意事項】

- ・ 応募に際していただいた情報は、この選考および事務連絡以外のいかなる目的にも使用致しません。選考後、採用に至った方以外の応募書類は責任を持って破棄します。
- ・ 面接に要する費用（交通費等）は応募者の自己負担となります。

【備考】

- ・ 本職は日本育英会奨学金返還免除職非該当です。
- ・ 国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めており、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。詳しくは、<http://open-info.nao.ac.jp/danjokyodo/> をご覧ください。